

開志専門職大学後援会

2024年度 活動報告・支援活動報告

開志専門職大学後援会 事務局
作成日：2025年6月12日



1. 開志専門職大学 後援会設置準備委員会 実施

- 開催日時：2024年3月8日（金） 18時00分～21時20分
- 会場：ホテル イタリア軒 6階「信濃の間」
- スケジュール
 - ① 開会の挨拶
 - ② 出席者挨拶
 - ③ 趣意書、会則の承認
 - ④ 役員予定者選任
 - ⑤ 今後の予定の確認

役員予定者と趣意書、会則を確認し、後援会設立に向けて準備を開始する合意をいただきました。

2. 開志専門職大学後援会設立総会 実施

- 開催日時：2024年6月13日（木） 19時00分～20時00分
- 会場：新潟テルサ 2階 特別会議室
- 実施形態：対面とZoomウェビナーを併用したハイフレックス型会議
- スケジュール
 - ① 開会
 - ② 議長選出
 - ③ 2023年度開志専門職大学活動報告について
 - ④ 開志専門職大学後援会設立趣意書について
 - ⑤ 開志専門職大学後援会会則について
 - ⑥ 2024年度後援会役員（案）について
 - ⑦ 閉会

623世帯に対して案内文と総会資料、返信用はがきを郵送。
大人数の参加を想定し、新潟テルサを会場としたことに加え、対面での参加ができない方も参加ができるようZoomウェビナーでも併用した実施を行いました。

■出席者： 出席（46名）＋委任状提出（299名）＝計345名
慎重審議の結果、設立趣意書の記載内容、年会費額を除く会則案および後援会役員案は出席者の過半数の承認により可決され、後援会を設立が決定しました。

3. 開志専門職大学後援会 第1回理事会 実施

■開催日時：2024年7月17日（水） 18時30分～20時00分

■会場：開志専門職大学 紫竹山キャンパス

■スケジュール

- ① 年会費及び収支予算について
- ② 第1回総会実施日程について
- ③ 第1回総会までの準備について

年会費額および支出項目の妥当性が確認されました。特に支出額の大きい臨地実務実習に関しては他の大学にはない最大の魅力であり、後援会としてバックアップを行うことは重要と示されました。定期総会ではエビデンスを明確にして臨むよう意見が挙げられました。

4. 開志専門職大学 後援会 2025年度定期総会 実施

■開催日時：2024年8月28日（水） 18時30分～19時30分

■会場：開志専門職大学紫竹山キャンパス（Zoom会議併用）

■スケジュール

- ① 開会の挨拶
- ② 開志専門職大学後援会費および
2024年度後援会収支予算案について
- ③ 閉会

614世帯に対して案内文と資料を発送。
対面での参加ができない方も参加ができるよう、対話形式のZoom会議を併用した実施を行いました。

■出席者： 出席（13名）＋委任状提出（195名）＝計208名
理事会での検討結果をもとに説明。審議の結果賛成12名、無効1名、後援会長への委任195名が確認され、原案通り承認をいただきました。

5. 開志専門職大学 後援会 理事会 実施

- 開催日時：2025年6月11日（水） 18時30分～20時00分
- 会場：開志専門職大学 紫竹山キャンパス 7階大会議室
- スケジュール
 - ① 開会の挨拶
 - ② 議長選出
 - ③ 2024年度後援会決算報告書（案）の確認
 - ④ 2025年度後援会予算報告書（案）の審議
 - ⑤ 2025年度理事候補者の確認
 - ⑥ その他諸連絡
 - ⑦ 閉会

2024年度理事のうち過半数以上の出席をいただき実施をいたしました。（欠席者からは委任状をいただいています）また、2025年度の理事候補者の方々にはオブザーバーとしてご出席をいただきました。

2025年度定期総会に向けての決算・予算各報告書の確認および意見収集と理事候補者の確認をいたしました。

原案通り承認され、総会資料として後援会HPに掲出いたしました。

星藍祭（アニメ・マンガ学部）

1. 主催

アニメ・マンガ学部 学生ブランドアンバサダー（星鈴会）

2. 趣旨

学生が自発的に作品の展示、体験型企画など企画・運営するイベントを通して、アニメ・マンガ分野に興味をもつ高校生・学外者に学部をPRすることで入学者募集にも寄与する。

3. 日時

2024年7月27日（土）・28日（日）2日間 10:00～17:00

4. 場所

古町ルフルキャンパス10F・11F

5. 企画内容

イベントステージ（ゲスト講演「非常勤講師：田中寛崇氏」、伝言ゲーム、クイズ大会、ゲーム大会／学生・教職員作品展示／助手による企画展示／模擬店（食品販売：パンケーキ、フルーツ飴、ドリンク）／模擬店（謎解き型お化け屋敷）／縁日／学生フリーマーケット

6. 集客数

延べ225名（当初目標は300名）

7. 学生・担当教員による振り返り

高校生41名（昨年同時期23名）の動員となり、入試広報課と連携して学生の母校へのポスター・チラシ配布などを行えたことで、広報的効果をえることができた。また、イベントを主体的に取り組むことでの教育的効果、参加学生の自己実現には効果を得られたと考える。数値目標を達成すべく、次年度も取り組みたい。



星藍祭当日の様子



学生厚生施設整備補助

1. 学生ロッカー寄贈（事業創造学部）

学生個人のノートパソコンやテキストを保管できるダイヤル式ロッカー252個を事業創造学部の紫竹山キャンパス3Fに寄贈いただきました。

2025年度から事業創造学部の1年生～3年生全員に割り当てて活用をしています。

4年生はゼミ形式の総合実習のみの授業のため、希望者のみ貸し出しを行っています。



学生厚生施設整備補助

2. VR機器導入、ドローン寄贈（情報学部）

授業科目 空間コンピューティング、没入型コンピューティング実習

寄贈いただいた機器を用いて、該当授業の中で、ゴーグルなどを使って仮想の世界を体験したり、映像や音に包まれるような体験を通して、新しい学びに挑戦をしています。また、現実の映像に情報を重ねて見せる技術と、手や体の動きで操作できるしくみを組み合わせるといった学習は、履修生から好評を得られております。



進路支援員人件費

2025年3月卒業生の進路実績

・事業創造学部

卒業:44名
就職:43名 その他:1名

・情報学部

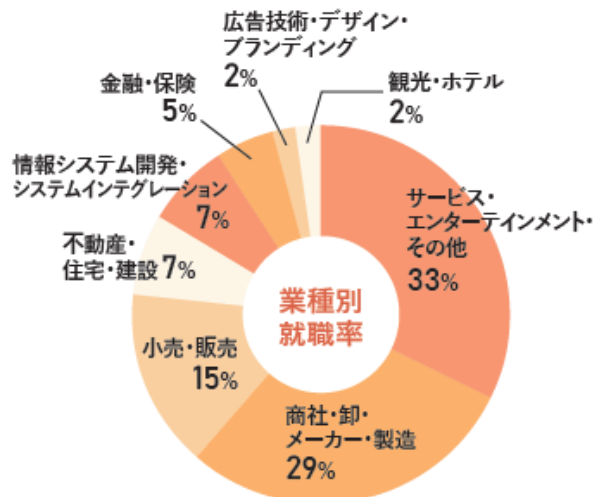
卒業:58名 就職:58名

・アニメ・マンガ学部

卒業:32名
就職:31名 進学:1名

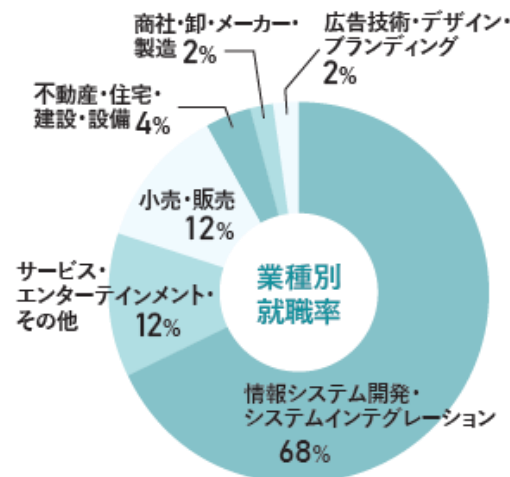
事業創造学部
2024年度就職率

100%



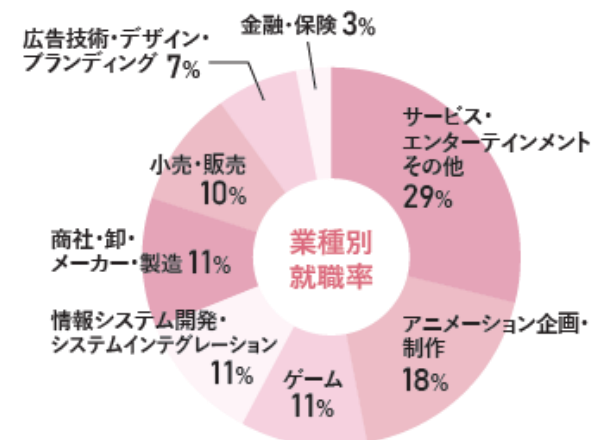
情報学部
2024年度就職率

100%



アニメ・マンガ学部
2024年度就職率

100%



前年度に引き続き、2024年度も就職希望者全員が希望する就職先から内定を得ることができました。

特に、今年度初めて卒業生を輩出したアニメ・マンガ学部の進路は専門職就職(全体の65%)、一般職就職(全体の35%)となりました。専門職への応募は応募書類・面接対策に加え、創作実績(ポートフォリオ)準備も並行して進める必要があり、専任教員による技術指導をきめ細やかに進めました。また、一般企業を希望する学生にとっては様々な業界・仕事から選択する難しさもあったと思います。キャリアセンターと進路指導員が一人ひとりの希望や応募先に寄り添い、時に話し相手にもなりながら学生に伴走しました。学生にとっての大きな挑戦を共に乗り越えた1年となりました。

この学部には多様な支援が求められることを、大学としても改めて実感しています。専任教員、キャリアセンター、進路支援員が、一人ひとりの希望や応募先に寄り添いながら、引き続き丁寧なサポートを行ってまいります。

学外実習支援（臨地実務実習費用他）

【臨地実務実習費 大学支出額】

	2023年度	2024年度	対前年比
県内実習生 交通費	3,210,124円	3,328,963円	103.7%
県外実習生 交通費	2,790,988円	3,629,327円	130.0%
県外実習生 宿泊費	2,651,288円	8,721,803円	329.0%
合計	8,652,400円	15,680,093円	181.2%

※宿泊を伴う実習先は、次ページ「2024年度臨地実務実習先（宿泊を伴う実習）をご参照ください。

2024年度は、2023年度に比べて支出額が181.2%となりました。その主な理由として、**県外企業を希望する実習生が利用する寮の金額が3倍に高騰したことにあります。**開学から2023年度までは寮を運営している企業からは、コロナ禍ということもあり一人当たり月15,000円で貸していただけでしたが、留学生が急激に増えたことなどによる供給難から、月45,000円と3倍に値段があがりました。それでも全国に展開していることに加え、月単位で借りられることや生活に必要な水道交通費や設備が充実しているため契約を維持しています。

予算を上回った支出額については、国際交流費補助の予算を充当させていただき対応させていただきました。

2024年度臨時実務実習先（宿泊を伴う実習）

No.	所在地	実習企業数	実習生数
1	東京都	24社	59名
2	神奈川県	2社	9名
3	長野県	2社	6名
4	大阪府	2社	4名
5	愛知県（名古屋市）	2社	3名
6	栃木県	1社	4名
7	広島県	1社	3名
8	京都府	1社	3名
9	宮城県（仙台市）	1社	2名
10	福岡県（北九州市）	1社	2名
11	佐渡市（新潟県）	3社	8名
12	南魚沼市（新潟県）	1社	1名
	計	41社	104名



国際交流費補助（海外研修補助等）

希望者0名のため実施なし

【分析】

2024年度は前年度と比較すると、円安と物価上昇によりTAFEの授業料、旅費・ホームステイ費用等合計でトータル85,000円アップとなりました。

後援会様より1名につき100,000円補助により、学生の負担金額は420,000円/学生1名で提示をしましたが、割高感は否めませんでした。

また、度々海外研修の説明会を開催しましたが、語学研修というコンセプトに沿った研修を希望する学生が今年度は少なかったように感じています。2025年度は専門的な学習が学べる海外研修もバリエーションに含め、体制を再構築を検討します。



2024年度
オーストラリア短期語学留学
ホームステイプログラム

English Lesson Home Stay Excursion

研修期間： 2025年2月15日～3月2日（16日間）
研修場所： TAFE Queensland サウスバンク校
内 容： 語学研修、エクスカーショ（一部実費オアション）
費 用： ￥600.000（予定、為替による変動有）
（航空チケット、語学研修費、ホームステイ費用含む）
申込締切： 8月31日まで
問い合わせ先： 紫竹山 学務課 安井まで

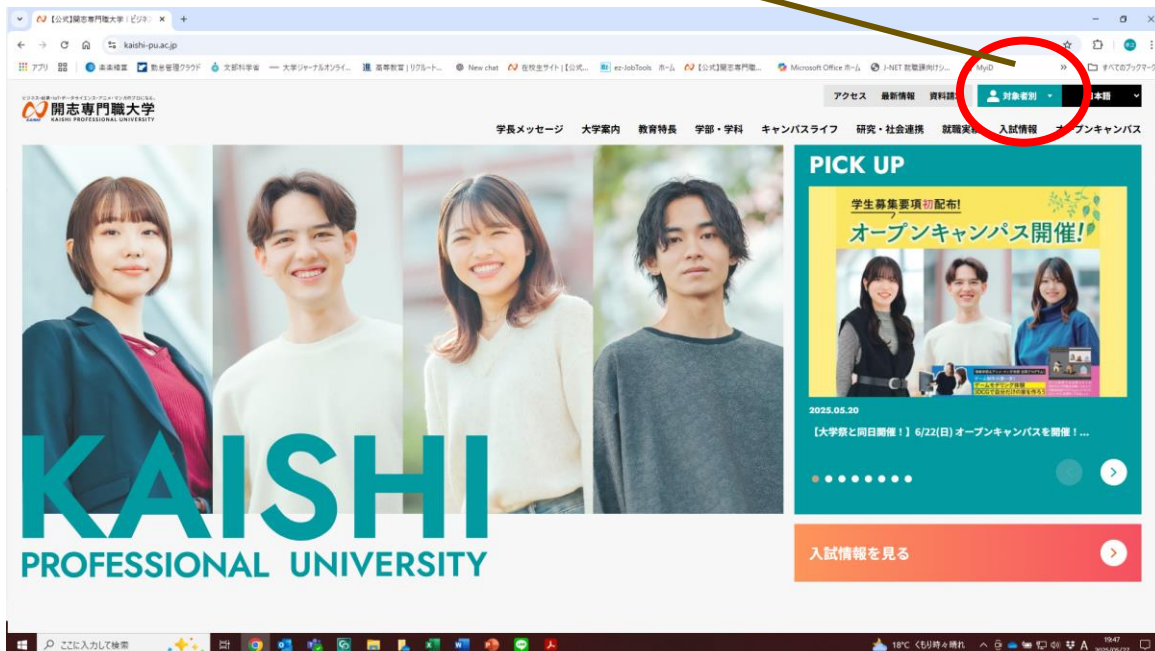
QRコード

後援会ページ制作

後援会のホームページを制作しました。本学のホームページからアクセスができます。今後様々なリンク先を掲示して、情報発信につとめてまいります。ぜひご活用ください。

『対象者別』の中から『後援会員の方へ』を選択

『開志専門職大学 後援会』ページが開きます



最下部には各種リンク先があります。

